

TOPICS.1

第23回システム検討委員会 2025/09/12(金)開催

ホテルニューオータニ札幌(2階北斗の間)にて第23回システム検討委員会を開催いたしました。今回の委員会は、オムロンフィールドエンジニアリング北海道㈱が主催する「ST会」と同時開催とし、18金庫23名にご出席いただき、全7議題について検討いたしました。出席委員の皆様には様々な意見をあげていただき、大変活発な委員会となりました。



社長挨拶

お忙しい中ご出席を賜り誠に有難ございます。いつもご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

春以来のシステム検討委員会となりますが、今日は午後から恒例となっておりますオムロンフィールドエンジニアリング、日立チャネルソリューションズのST会も同時開催となりますので、長時間に亘りますが、有意義な時間にしてお帰りいただきたいと思います。

今日の出席者の皆様ですが、初参加の方やオブザーバの方々も多数参加していただき大変有難く思っております。

当社の近況ですが、業界のために少しでもお役に立てるよう、時代のニーズにマッチした新たなサービスについては日々研究検討しておりますが、それとは別に、内部の話として、皆様の金庫の重要な資産をお預かりしている当社主要事業の一つでもあります「仮想サーバ事業」について、今回大きなシステム更改を迎えまして、先般の取締役会においてNutanix基盤と統合バックアップ基盤の更改について承認をいただき、まずはつい先週、バックアップサーバの更改プロジェクト「キックオフ会議」を行いまし、いよいよスタートしたところです。

この更改につきましては、当社としては最大限の検討に注力しました。取締役会におきましても複数回にわたる状況報告とお願いを経て、妥協のない検討をしたつもりであります。これまでの各メーカーとの関係を一度フラットにしまして、長年同一メーカーでやることの「デメリット部分」を一度リセットしたいとの思いで、もちろん我々にとっては検討の負荷は大きくなりますが、敢えて一社に偏ることのない、マルチベンダー化を目指して取り組んだところであります。

この後、割合としては小さくはなりますが、オラクル基盤の更改も控えております。

今後も最大の費用対効果を目指して、それは全て皆様信用金庫のためという信念のもとに取り組んで参りますので、引き続きご理解ご協力をいただければ幸いです。

この他にも、以前から進めております相続業務の共通化・共同化プロジェクトの話や、当社の社員の状況変化等、お話ししたいことは山ほどありますが、お時間の関係もありますので、皆様には追々ご報告できればと思います。

それでは、活発な意見交換をお願いしまして、ご挨拶といたします。

議 題

- 当座勘定照合表と満期・中間利払いのお知らせに関するDM帳表委託先変更と電子閲覧サービスの取扱いについて
- 「オンライン休止に関する顧客周知用ポスター等」の共同調製について
- イメージデータ保存・検索システムと営業店窓口支援システムとの連携について
- 為替集中システムにかかるWindows11対応端末について
- 手形・小切手発行業務の終息に伴う対応について
- 情報交換書による意見交換
- その他

システム検討委員会の体制について

委員会の運営に多大なるご貢献を賜りました山本委員長より、ご退任のお申し出がございましたことから、新委員長・副委員長の選任を委員会規程に基づき互選で行いました結果、下記のとりの体制となりましたのでご報告申し上げます。

新体制のもと、最新ソリューションの提案や弊社サービスの向上、金庫間の情報交換など委員会活動の充実に努めて参りますので、引き続き皆様のご支援ご協力を賜りたく、今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

任期	委員長	副委員長
2022年8月～2025年9月	山本広幸(帯広信用金庫業務サポート部長)	戸島隆志(遠軽信用金庫常務理事)
2025年10月～	戸島隆志(遠軽信用金庫常務理事)	加藤直樹(北門信用金庫事務部統括調査役)

TOPICS.2

継続的顧客管理サービス ユーザー会

2025/08/25(月)開催

取引目的確認業務における負担軽減を目的として、2022年11月より提供を開始した「継続的顧客管理サービス」につきまして、ユーザー会を開催いたしました。

本ユーザー会は、17金庫28名にご出席いただき、「質問項目を簡素化した往復はがき」をはじめとする機能追加案についてご説明を申し上げ、意見交換を行いました。

今後、皆様からいただいたご意見をもとに、より良いサービスとなるよう機能追加を進めて参ります。

ご本務ご多用のところ本ユーザー会に多数のご参加をいただき、誠にありがとうございました。



サービス概要

「取引目的確認DM」の発送、ならびにDMのQRコードより顧客がWEBで回答をすることができる「WEB回答システム」を基本機能とし、オプションとして「紙回答のデータ化処理」やDMに関する顧客の質問に対応する「コール対応」などを揃え、共同利用型にて安価に提供しており、現在17金庫にご利用いただいております。

議 題

- 機能追加内容について
 - ・ 質問項目を簡素化した往復はがき（個人用）
 - ・ 法人向けWEB回答機能
 - ・ 同封物追加（全銀協チラシ）
 - ・ EngagePlus(SMS、+メッセージ)によるWEB回答用QRコードの配信
 - ・ 回答促進コール
- 機能追加概算費用と開発スケジュールについて
- 意見交換

TOPICS.3

共同利用型電子閲覧サービスの提供開始について

顧客へ紙で交付している各帳票を電子化しWEBで閲覧できる「共同利用型電子閲覧サービス」は、HSIS★NEWS、vol.26(2025年7月発行)でご紹介したとおり、本年9月よりサービス提供を開始いたしました。

現状は共同加盟金庫向けのDM「手数料のお知らせ(インボイス)」のみの取扱いとなっておりますが、共同加盟金庫向けDM「当座勘定照合表」ならびに「満期・中間利払いのお知らせ」の帳票追加を予定しております。また、自営金庫帳票を含む金庫独自帳票への対応も出来ますので、本サービスの導入を是非ご検討賜りますようお願い申し上げます。

発行：株式会社北海道しんきん情報サービス

〒060-0032 札幌市中央区北2条東7丁目 HBAシステムビル TEL.011-233-1212(代) FAX.011-261-1811